

中央市一般廃棄物処理基本計画

平成 29 年 3 月

中 央 市

はじめに

近年では、国民の生活が便利で豊かになっている一方、自然環境の破壊や地球温暖化、天然資源の枯渇が表面化し、限りある天然資源やエネルギーの大量消費、大量のごみによる処分場の不足など、様々な問題が発生しています。これら問題解決のためには、経済と環境が両立した持続的な循環型社会へと転換することが求められております。



本市では、ごみの減量化を推進しておりますが、全国及び山梨県平均に比して、生活系ごみの排出量は増加傾向にあるため、ごみを減らすだけでなく、資源化することをこれまで以上に意識し進めていく必要があります。このため、市民一人ひとりがライフスタイルを見直し、ごみの減量化及び資源化に積極的に取り組むことが求められており、市民・事業者・行政が一体となって、それぞれの立場で自らの役割を理解し、協働して取り組んで行くことが、地域環境、地球環境の保全に結びつくと考えております。

東日本大震災を契機として、安全なまちづくりとともに、災害により生じた廃棄物を適正かつ迅速に処理することが、被災地の復旧・復興に重要であり、これら災害ごみに備えることが、地域や自治体の課題となっております。

このように、ごみ等に関わる課題は、決して少なくありませんが、本計画は、こうした情勢の変化を踏まえ、今後10年間の循環型社会形成に向けた市民や事業者、行政の在り方を示すものであります。

結びに、本計画を策定するにあたり、慎重なご審議をいただきました「中央市一般廃棄物処理基本計画」策定委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの皆様に深く感謝申し上げます、今後も本計画の実現に向けご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年3月

中央市長 **田中 久雄**

目次

第1章 計画策定の趣旨	1
1. 計画の背景	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画期間と計画区域	3
4. 計画の基本方針	3
5. 国や県の動向	4
6. 国及び県の計画における一般廃棄物に係る数値目標	5
第2章 中央市の概況	6
1. 中央市の位置及び地勢	6
2. 土地利用	7
3. 社会的な特徴	7
4. 将来人口の設定	10
第3章 ごみ処理基本計画	11
第1節 ごみの現状と課題	11
1. ごみの処理体制	11
2. ごみの排出量の状況	14
3. ごみ処理の状況	17
4. ごみ処理に係る課題	23
第2節 ごみ処理の基本方針	24
第3節 計画目標の設定	25
1. ごみ排出量と処理状況の将来予測	25
2. 数値目標	32
第4節 目標達成のための施策	40
1. 生活系ごみの減量・資源化の推進	40
2. 事業系ごみの減量・資源化の推進	43
3. 適正処理の推進	44
4. 市民・事業者・市の取組みと役割分担	46

第4章 生活排水処理基本計画	47
第1節 生活排水処理の現状と課題	47
1. 生活排水処理の状況	47
2. 生活排水処理人口	50
3. し尿・污泥の排出状況	52
4. 生活排水処理の課題	55
第2節 生活排水処理計画	56
1. 生活排水処理の目標	56
2. 生活排水処理の中長期方針	57
資料編	59
中央市一般廃棄物処理基本計画策定委員会名簿	59

